

ミックスジュース

学級通信
鯉沢中
3年生
2018年9月20日
No. 22
いじめカッコ悪いよ



道徳「卒業文集最後の二行」



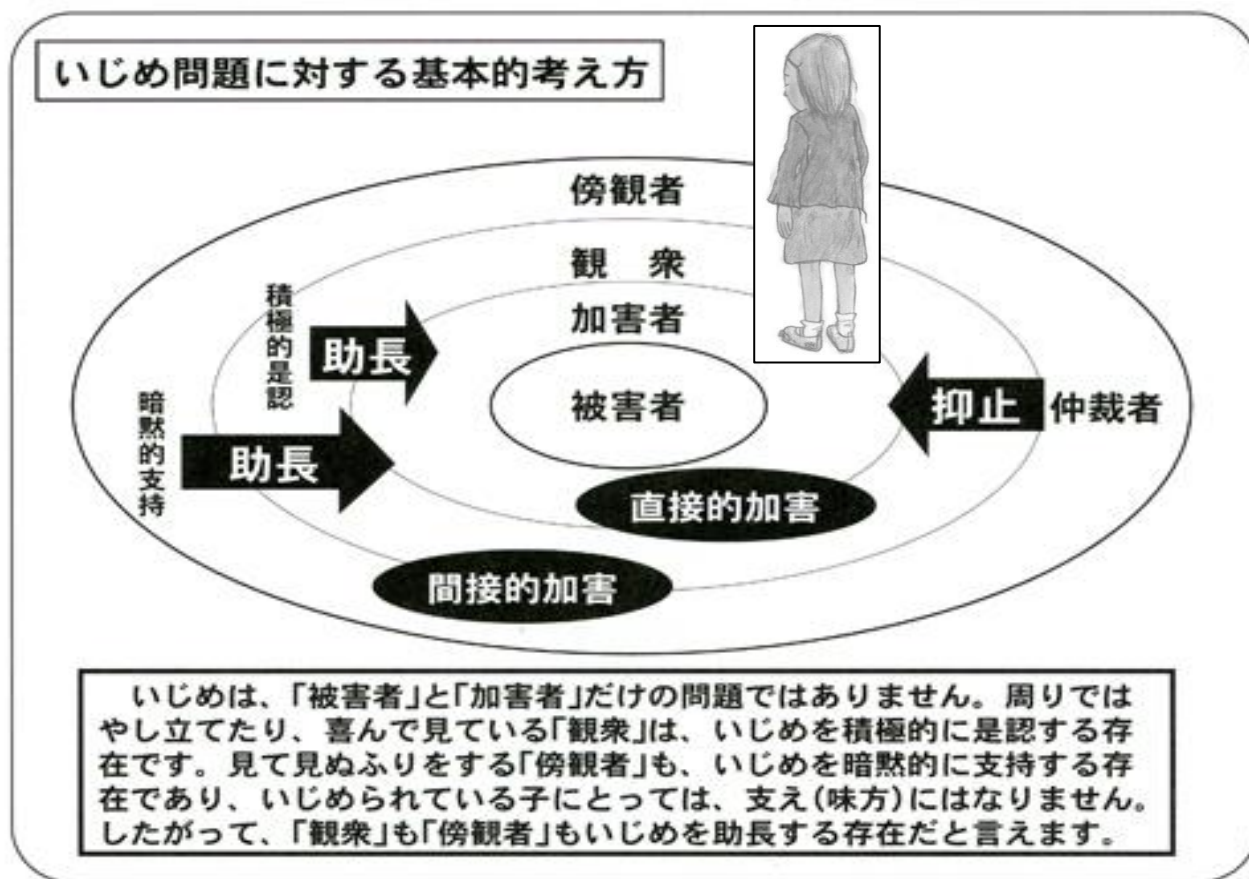
読み物について

いじめが原因と思われる中学生の自殺がニュースで報道されます。とても胸が痛くなります。いじめは子どもの世界に限って起こることではありません。職場や地域、社会の至るところで存在しています。差別や偏見の底には、不平不満や嫉妬（しと）、ひがみなどがあります。いじめの根っこには、「人間の心の醜さ」があります。

筆者には、30年以上たっても未だに消えない心の闇があります。小学生のとき、貧しく身なりの汚い少女をいじめ抜いた筆者は、後悔し、心から反省します。いじめた少女の卒業文集の最後の二行に、果てもなく涙腺がゆるみ、あふれる涙で枕をぬらします。過去の自分の行為に苦しむ著者の心に焦点をあてることを通して、いじめに立ち向かう強い正義感を培ってほしいと思います。



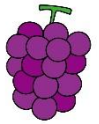
いじめの四層構造



「人間の心の醜さ」を克服するためには、どんな心が必要でしょう？（一部紹介）



- ④ 本をたくさん読む。
→ いろいろなことを知り、いじめがバカらしいことだとわかるから
- ④ 醜い自分を完全に克服するのは、人間に欲がある限り無理だろうけど、醜い自分であるときに起こった被害者の立場になることが最善の心だと思う。
- ④ ちょっとした勇氣。
→ 周りの人の助けをかりても良いから、「やめよう」伝え、1歩踏み出す
- ④ 自分の意見が少数派だったとしても、それを曲げない心。



9/13(木) 思春期体験学習の事前授業（智子先生が赤ちゃん誕生の奇跡について語る）



500,000個の卵子のうち1つと、ほぼ無限にある精子のうちの1つが受精してできたのがあなたです。ほんのわずかな確率で、あなたが生まれました。卵子と精子が1つでも違えば、あなたはこの世に生まれませんでした。あなたではない、別の人間が生きていたこととなります。そのように考えると、あなたが生まれた確率は限りなくゼロに近かったのです。そんな確率の中から生まれたのが、あなたです。これはまさに奇跡ですね。

明日は思春期体験学習

☆心構え☆

明日はみんなのために、5組の赤ちゃん親子、1名の妊婦さん、保健師さんが来てくださいます。この貴重な体験を通して、「命の大切さ」にふれ、「自分という存在」、「家族」、「大人になる責任」などについて改めて考えてみましょう。赤ちゃんにふれるのは初めてで緊張している人もいるかもしれませんが、しっかり話を聞き、行動すれば大丈夫です。有意義な活動のなることを期待しています。

☆持ち物・身だしなみ☆

- ハンカチ 鼻紙 バンダナまたは三角巾 清潔なエプロン
- 筆記用具 水筒
- 爪をきれいに切ってくる（赤ちゃんを傷つけないように）
- 髪の毛を後ろで束ねる（髪の毛が赤ちゃんの肌にふれないように）
- 体調不良の人は必ずマスクをつける



※ せっかくの機会ですので、お母さん・妊婦さん・保健師さんに質問を考えておきましょう。みんなの心に残る体験学習になりますように!!!